

職場たより

発注先の切替進む

業務の発注先を日立グループからルネサスグループに切り替える動きが加速しています。しかし、武蔵事業所では日立超し
日立ICS 日立JTE 日立AD などの日立グループ各社が長年にわたって行ってきた業務が多く、現場では簡単に発注先を変更する事は難しいという意識が強いと思います。

苦勞する少数派と無関心な多数派

震災から2ヶ月が経過しましたが、玉川の設計部門は、震災前とあまり変わらない雰囲気です。本日は、開発費の大幅な削減によって仕事を外注に出せずに困っている話とか、早期退職者の業務を引き継いで仕事の範囲が今までの倍になった管理職の話とか、リソースシフトで相模原から来たものの震災のために新しい仕事の研修が遅れている話とか、資材のベンダー変更で多忙な話とか、個別には色々聞いています。でも全体では大きな変化もなく淡々として見えます。と言う事は、個々の問題を抱えてとても苦勞している少数派と、それに気付かない多数派の構図になってしまっているのでしょうか。(投稿)

乱が生じています。

今のやり方を進めて行けば、長年にわたって事業の成長に貢献していただいている技術者を失う事になり、技術力の低下につながるのではないかと思います。また、各社が保有する技術をルネサスグループに移行させるにしても、技術者の意欲の低下は避けられません。

各社にとってお互いに利益になる構造を追求すべきではないでしょうか。(A)

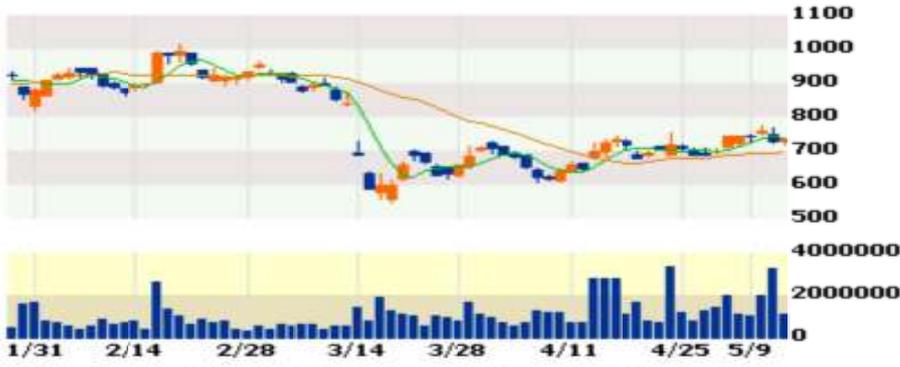
義援金カンパについて

東日本大震災で被災された方々の救援、被災地の復旧支援のための義援金カンパを労使共同で行われ、総額で626万719

株価情報について

9円寄せられたと公表されました。これから、全社での義援金カンパ集計結果やその使途の公表などもお願いします。(B)

ルネサスエレの株価は、東日本大震災で大幅に下落し、その後、低い水準で推移している状況になっています。(C)



(C) Daiwa Institute of Research Business Innovation Ltd.

絵手紙でご挨拶



休憩室

- ◆ 「ユツケ食中毒死」
生肉の処理に問題が死者はもう出さないで
- ◆ 「ピンラディン殺害」
米軍の特殊部隊が実行アルカイダの報復怖い
- ◆ 「浜岡が停止へ」
福島原発の事故で想定外は通用しません
- ◆ 「平泉世界遺産へ」
地震の影響なく良かった登録されることを祈念

編集後記

職場では「ワーク・ライフ・バランス推進強化月間」が取り組まれ、この月間を機会に「働き方を見直そう」と強調されています。時間外労働の限度時間(36協定)が3ヶ月で299時間、1年で1081時間と異常なまでの長時間労働が容認されています。これでは厚労省の過労死基準を超えており、実態として長時間労働を減少させて行く必要があります。(T)